

- (1) 「平成 28 年度施設系サービス従事者認知症対応力向上研修」シンポジウム
- (2) 「平成 28 年度初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修」シンポジウム

開催日時：平成 29 年 3 月 29 日 (1) 14:00～15:00 / (2) 15:00～16:00

会 場：ホテルセントラーザ博多

参 加 者：約 100 名

### (1) 「平成 28 年度施設系サービス従事者認知症対応力向上研修」シンポジウム



◆座長：公益社団法人福岡県介護老人保健施設協会 副会長

介護老人保健施設ニューライフ須恵施設長：増田 住博 先生

①福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課：庄島 智 様

「福岡県の認知症施策について」

②医療法人光風会/宗像病院（併設：老健 宗像アコール）：矢山 隆行 様

「福岡県認知症医療センター等との連携・老健施設と連携した事例」

③社会医療法人共愛会/介護老人保健施設あやめの里：嶋崎 隆志様

「在宅復帰に向けた取り組み」

○座長：増田副会長より、認知症サポート医の現状や認知症高齢者等徘徊 SOS ネットワークについての質問がありました。

医療や介護が個別に対応していくのではなく、認知症医療疾患センター等を活用し、各所と連携していくことが今後の認知症ケアに重要なことだと思われるとまとめました。

## (2) 「平成 28 年度初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修」 シンポジウム



◆座長：公益社団法人福岡県介護老人保健施設協会 会長

介護老人保健施設寿苑 理事長：三根 浩一郎 先生

①医療法人社団温故会/直方中村病院：安本 圭一 様

「介護現場で活かせるコミュニケーション技術・コーチングスキル」

②医療法人幸明会/船小屋病院：鷹尾 明浩 様

「前年度研修を受けた同僚の変化、褒めること叱る事の難しさについて」

③医療法人ひのき会/介護老人保健施設ひのき：浅尾 久美子 様

「研修で学んだこと、コミュニケーションの取り方、アンガーマネジメント、職場や家庭での自分の変化」

○座長：三根会長より、研修の活用での気づきやコミュニケーションの取り方で苦労している点、自分の関わり方が変化したことで相手にどんな影響が出たか等の質問がありました。

また、「ゆっくり話す時間がない」「年上の部下に対する伝え方」「伝えようとしているがなかなか変化がない」などといった受講者からの悩みについて、講師を務めた安本氏から取り組みに対する工夫や独自の伝え方について回答がありました。

最後に三根会長より、「上司に期待され研修に参加する方々は、真摯な態度で受講すれば必ず成長する。ぜひその成果を各施設の多くの人に伝達してほしい。」「心が変われば人生が変わる、貴方が変われば組織も変わる」とまとめました。